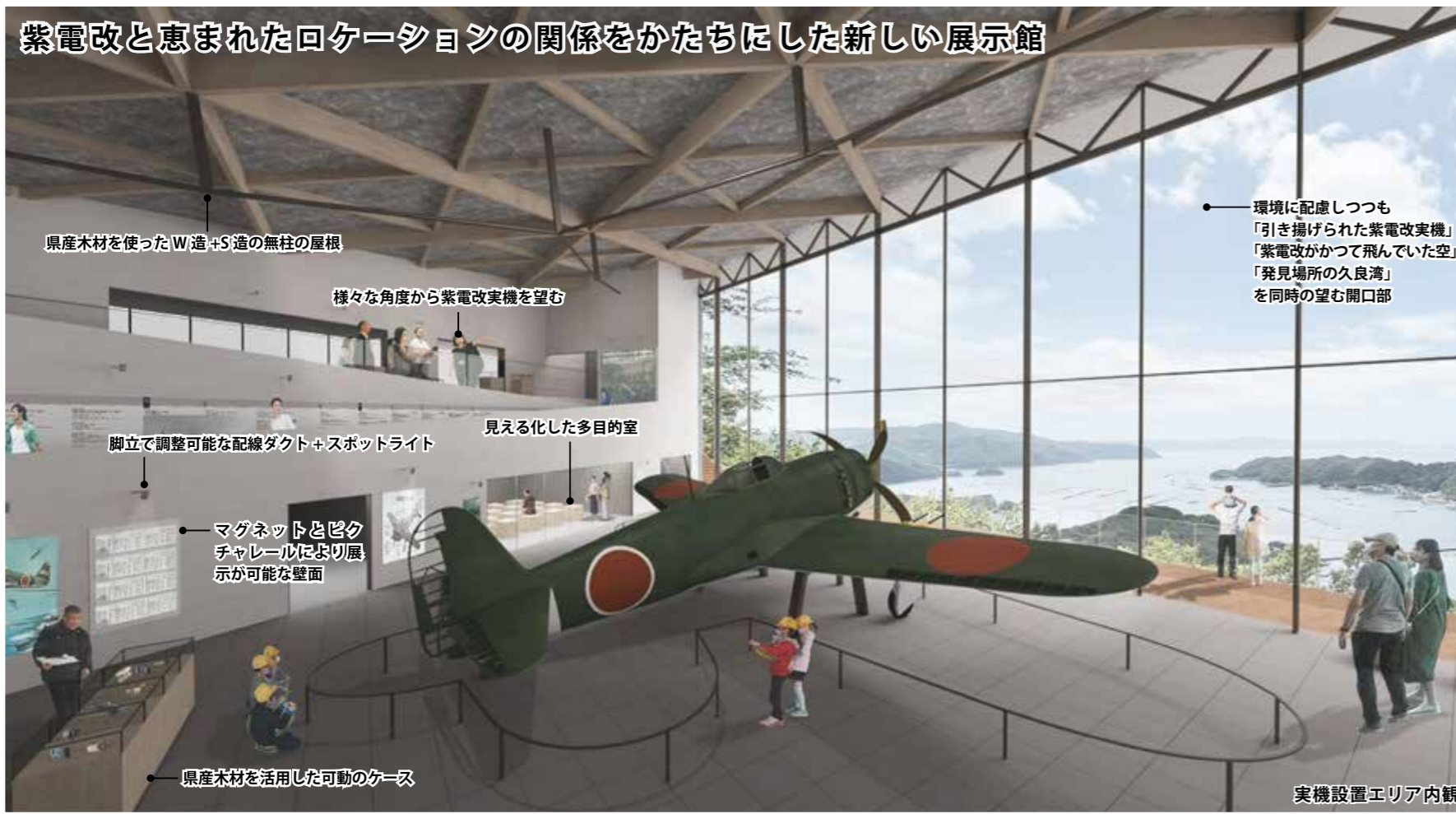


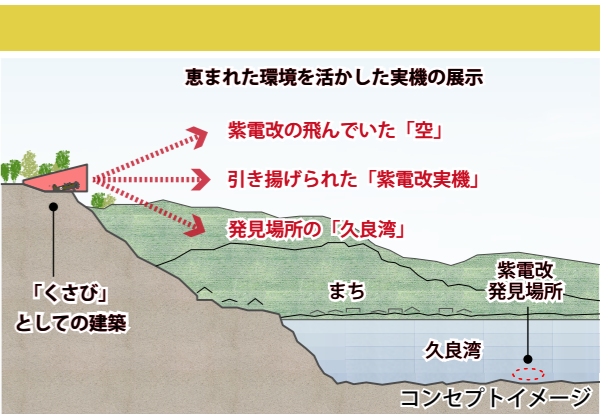
紫電改と恵まれた回ヶーシヨシの関係をかたちにした新しい展示館



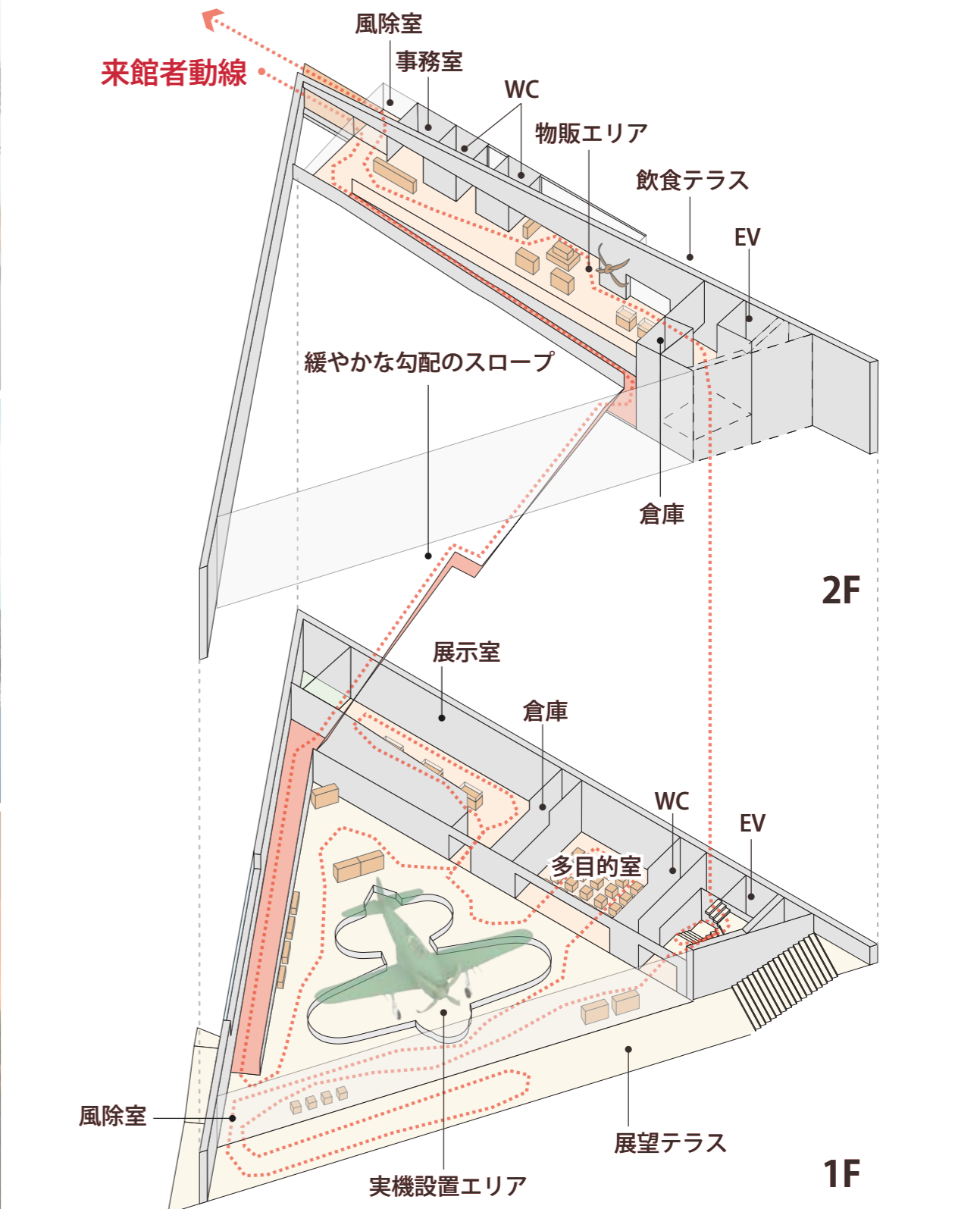
■ 紫電改とその立地環境をかたちにする

恒久平和への「くさび」としての建築：紫電改発見場所へ角度を向けた三角形の建物は、紫電改実機を引き立てるかたちであると共に、南レク第3号公園を恒久平和の場とするための「くさび」としてその象徴になると考えます。

恵まれた立地環境を活かした実機の展示：「引き揚げられた紫電改実機」「紫電改がかつて飛んでいた空」「発見場所の久良湾」を同時に望む事が可能な平面・断面構成とします。展示施設としてだけでなく展望施設としての機能も兼ね備えた計画となります。



■ 建物全体イメージ（建物南からのアイソメトリックイメージ）



*本内容は提案のアイデアやコンセプトを示しており、今後の検討や協議によって内容が変更される可能性があります / © 2023 Endo Architect and Associates